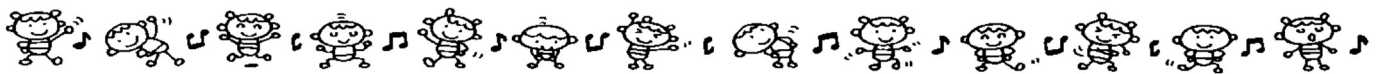


2022年度 7月号
尚徳福祉会 おぐら保育園

夏のような日差しの中、子どもたちは汗を掻きながらも元気いっぱい、虫探しをしてわからない虫を見つけるとすぐに図鑑で調べるなど、探求心が溢れ出ています。楽しみにしている水遊びも始まります。十分な休息を取りながら体調管理に気をつけ、夏の遊びを身体全体で満喫していきたいと思ひます。



☆ナスの収穫☆

毎日ナスとヒマワリとサツマイモの苗にお当番が水やりをして、生長を楽しみにしていますが、その中でも一番元気にしているナスを収穫しました。早速、採れたてのナスを触ってみると『ツルツルするね』『頭の上がチクチクするよ』など新鮮なナスにびっくり。また、匂いを嗅ぐと『いいにおいー』と一言。周りで見学していた乳児クラスの子にもナスを嬉しそうに見せていました。給食でナス以外の野菜を見つけると『ナスいつ出てくるかな?』と楽しみにして苦手な野菜を食べている姿が見られました。

☆移動動物園☆

色々な動物たちがおぐら保育園にやってきました。毎年恒例の行事に子どもたちも『エサは投げない』『優しく触るんだよ』と保育者が言う前に約束事を口々にし得意気でした。当日はドキドキしながらも動物に触れることができ、ひよこをカゴに入れ膝の上に乗せると『かわいい』と撫でたり、餌をあげたりする姿がありました。ポニーのだいきち君に『だいきちくん、すごいにんじんたべるよ』とエサをあげるのに列が並んでいました。今年は天気が心配されましたが、最後の移動動物園を楽しむことができました。着替えやエサのご協力ありがとうございました。

☆八景島シーパラダイスに行ってきました☆

バス遠足当日まで『あと〇回、寝たらバス遠足だね』と二週間前ほど前から楽しみにしていました。当日になると『お弁当持ってきたよ。水筒も』と子ども同士で見せ合いが始まりました。バスの中では歌を歌ったり、朝ごはんを食べたか、八景島についてのクイズを出したりしていると、あっという間に八景島に着きました。バスから降りて、ジェットコースターを見ると『これ乗りたい』という子が多くいました。アクアミュージアムに入ると、さまざまなお魚たちが子どもたちをお出迎えしてくれました。部屋が暗い所がありましたが『全然怖くないよ。みてみて〇〇いるよ』と水槽に釘付け。イルカショーが始まると、イルカがジャンプする度に『おー』と歓声があがっていました。子どもたちが楽しみにしていたお弁当タイムになると『おいしそう』とお弁当を見せ合い嬉しそうにしていました。最後にふれあいファームでヒトデやエイを触ったり、ペンギンショーを見学して近くでペンギンを見たりすると『小さくて、かわいいね』と触れ合いができました。帰りのバスの中では、ほとんどの子が夢の中へ。盛りたくさんの一日でした。準備等ありがとうございました。

